

2019年度 財務会計報告

活動計算書

(単位:円)

科目	16期(2019年4月1日～2020年3月31日)			17期(2020年4月1日～2021年3月31日)		
	当初計画	実績	計画達成率	計画	前年比増加(%)	
経常収益	受取会費 正会員・賛助会員受取会費	234,743,000	248,100,700	106%	284,873,418	15%
	受取寄付金 受取寄付金	63,470,000	57,753,202	91%	34,610,000	-40%
	受取助成金等 助成金収入	101,319,227	68,188,768	67%	33,324,667	-51%
	受託事業収益 委託金収入	-	-	-	-	-
	事業収益 啓発事業収入	80,000	119,400	149%	-	-100%
	その他収益 雑収入等	777,600	1,153,235	148%	792,000	-31%
	経常収益 計	400,389,827	375,315,305	94%	353,600,085	-6%
経常費用	事業費 インド事業	181,816,532	122,868,523	68%	179,938,227	46%
	事業費 啓発事業	137,883,819	164,316,200	119%	119,129,304	-27%
	事業費 新規事業	34,180,672	21,456,784	63%	24,246,294	13%
	事業費 計	353,881,023	308,641,507	87%	323,313,825	5%
	管理費 日本事務局	71,173,094	65,465,605	92%	67,096,221	2%
経常費用 計	425,054,117	374,107,112	88%	390,410,046	4%	
当期経常増減額	-24,664,290	1,208,193		-36,809,961		
当期正味財産増減額	-24,664,290	1,208,193		-36,809,961		
前期繰越正味財産額	105,222,754	105,222,754		106,430,947		
次期繰越正味財産額	80,558,464	106,430,947		69,620,986		

貸借対照表(2020年3月31日現在)

(単位:円)

科目		金額	科目		金額	
資産の部	現金預金	117,670,093	負債の部	未払金	18,386,573	
	未収金	23,084,347		未払法人税	70,000	
	立替金	15,590		未払消費税	41,500	
	前払費用	667,920		前受金	66,000	
	流動資産 計	141,437,950		前受助成金	29,068,162	
	長期未収入金	13,199,737		預り金	1,666,505	
	固定資産 (投資その他の資産)	1,092,000		流動負債 計	49,298,740	
	固定資産 計	14,291,737		負債の部 合計	49,298,740	
	資産の部 合計	155,729,687		正味財産の部	前期繰越正味財産額	105,222,754
					当期正味財産増減額	1,208,193
			正味財産の部 合計	106,430,947		
			負債及び正味財産の部 合計	155,729,687		

その他情報(参考)

2019年10月にOak財団と3年間のTafteesh事業の実施に関する契約を締結しました。2020年4月から2022年8月までに、Oak財団とかものはしプロジェクトが右記を提出する予定です。

	1年次残高 (2020年4月～2020年8月)		2年次 (2020年9月～2021年8月)		3年次 (2021年9月～2022年8月)		合計	
	USD	円	USD	円	USD	円	USD	円
Oak財団	77,481.85	8,432,350	158,067.00	17,202,432	154,301.00	16,792,578	389,849.85	42,427,360
かものはしプロジェクト	159,128.40	17,317,944	337,942.00	36,778,228	339,627.00	36,961,606	836,697.40	91,057,778

*日本円は読者の便宜のために提供するものであり、2020年3月31日の為替相場(1US\$=108.83円、単位未満切捨て表示)で換算しています。

監事監査報告書

2020年6月10日

認定特定非営利活動法人かものはしプロジェクト 監事

認定特定非営利活動法人かものはしプロジェクト 理事長 本木 恵介 殿

私たちは、2019年4月1日から2020年3月31日までの第16期の貸借対照表及び活動計算書(「実績」部分に限る)について監査を行った結果、会計帳簿と一致し、法人の財産及び正味財産の増減の状況を正しく示していると認めます。

梶口 哲朗  山本 龍太郎 